

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

2019年(令和1年)5月23日

5月23日(木)18時から、常任幹事会が中野区東部区民活動センターで開催されました。常任幹事8名、オブザーバー1名が参加し、会計報告と校歌碑について検討・議論しました。

★ テーマ 会計報告と会計監査役の変更。

① 会計報告

・2018年度(2018.4.1~2019.3.31)収支は、収入は利息7円、支出は閉校記念誌発送代(約1.6万円)+HPプロバイダー利用料(約4.9万円)。次年度繰越金(613,561円)との会計報告がなされた。

② 会計監査役の変更と2018年度の会計監査

長年に亘り会計監査を担って頂いた1期生野田さんから、健康上の理由で退任の申し出があり、後任として1期生の萩野さんが就任することを常任幹事会で確認した。

現監査役の15期生高橋さんと新任の萩野さんに会計監査を後日お願いし、次回の常任幹事会で会計監査済みの会計報告を常任委員会で承認する手続きを進める。

★ テーマ 校歌碑の設置などについて

① 全体のスケジュール概要

・2021年4月の中野東中学校新校舎移転後、2021年5月頃に設置したい。工程を逆算すると、2021年2月に発注 ← 2020年秋までに区教育委員会や学校に校歌碑設置への説明が必要となる。2020年春には、設置する歌碑の仕様を確定したい。

② 校歌碑の概要：前回(1/26)前々回(9/25)の常任幹事会での検討を受け、下記が確認された。

- ・校歌碑は石材の台座の上に石材に金属銘板をはめ込む形が望ましいのではないかと。
- ・大きさは区内各中学の前例等を参照にするが、台座は幅1m、奥行50cm、高さ20cm程度で、本体部分は幅70~80cm、奥行20~30cm、高さ70~80cm程度が、おおむね適当ではないかと。
- ・碑に書き込む内容は下記が考えられ、表裏二面を使用するなど文言配置面の工夫をする。
 - ・歌碑名(校歌名)と作詞・作曲者、設置者(同窓会・PTA・薫風会)を記載。
 - ・校歌の歌詞は1番だけだろう(書き込む際、2番までは長くなるので難しい)
 - ・十中がこの地にあったこと、開校と閉校時期、卒業生数なども記載したい。
- ・銘板にはQRコードをも表示して、様々な情報を引き出せるようにする。
- ・碑のイメージと費用を数例、具体的に検討し、次回の常任幹事会で検討する。費用に最も大きく影響するのは、石材の種類であり、白御影石よりも黒御影石がかなり高価になる。

③ 校歌碑の設置費用

- ・同窓会から支出可能な額は約50万円で費用不足が考えられるので、従来行ってきた協賛金方式で各期や個人から寄付をつのり、寄付者はHPで公表する。なお、先生方には依頼しない。
- ・寄付の主旨や目標金額、歌碑イメージ、同窓会の今後などの周知も兼ねて、依頼文書を、本年の9月中には発送し、本年内に締め切りの予定で進める。

④ その他

- ・薫風会と旧PTAに、歌碑設置の進行状況を連絡し、薫風会には寄付をお願いする。碑の内容は同窓会に一任して頂くことを確認する。
- ・校歌碑が出来たら除幕式をするか?お披露目はどのようにするかや、HPなど同窓会活動の維持期間をいつまでとするかなどは今後の課題であり、次回以降の常任幹事会で論議する。

次回常任幹事会の開催時期

○次回は、8月盆明け~8月末の間に開催する予定で、日程は追って調整します。
テーマは、校歌碑の設置仕様、寄付のお願い文書内容、同窓会の今後などです。
会場は今回と同じ、中野区東部区民活動センターの予定です。

【以上】